

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い（ご来室に際して）

2020年6月15日（月）からの再開にあたって

2020年6月2日

新型コロナウイルス感染症対策に関して、下記をご一読いただきますようお願い申し上げます。これは皆様のご健康と、臨床心理センターをご利用いただける状態を保つためのものですので、ご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 発熱（37.5度以上の熱）、風邪症状（咳、痰、のどの痛み）、全身倦怠感、嗅覚・味覚の異常がある場合は来室をお控え下さい。臨床心理センターへお電話の上、予約の変更をお願い申し上げます。また、ご家族や普段接触の多い方々に上記の症状がある場合もセンターへの来室を控えていただき、ご連絡を下さいますようお願いいたします。
2. 家を出る際に、ご本人に上記の症状がないか確認してください。また、検温をしていただき 37.5℃以上の熱がある場合は、来室を控えて下さいますようお願いいたします。
3. 来室の際は、マスクの着用をお願いいたします。
4. センター受付にはアルコール消毒液が常備しております。また化粧室には専用のハンドソープもご用意してあります。衛生環境の保持のために、積極的にご利用ください。
5. 面接開始前と終了後は、受付のアルコール消毒液で手指消毒をしていただけますようご協力をお願いします。
6. 待合室の滞在時間を極力短くするために、予約時間の 5 分前の来室をお願いいたします。待合室の座席は、他の方と距離を取っておかけになるようご協力をお願いします。
7. 待合室や面接室は閉鎖空間とならないように常時換気を行っています。外の騒音が不快に感じられるかもしれませんが、ご理解をお願いします。また次亜塩素酸ナトリウム液等による消毒も利用の度毎に行っております。
8. 面接中は、マスクは着用のままで、距離を取って面接を行います。
9. 面接担当者が面接当日に体調不調の場合、当日センターから連絡をする場合があります。面接当日はご連絡がとれるようにしておくようお願いいたします。

10. もし、来談者が新型コロナウイルスに感染したと診断された場合または濃厚接触者として特定された場合、センターにご連絡をしてください。

以上、お互いの感染リスクを減らすための努力をしております。お互いに安心して面接ができる環境を維持するため、ご理解ご協力をお願いします。

帝京平成大学臨床心理センター
センター長 管 心ならびにスタッフ一同